要請番号（JL54516B19）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウガンダ	A101 コミュニティ開発		グループ型	交替 5代目	2年	・2017/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

農業・畜産・水産省

2）配属機関名（日本語）

NGO ササカワ・グローバル2000
NGO

3）任地（ ルウェロ県ズィローブウェ ） JICA事務所の所在地（ カンパラ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 1.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は、農業開発を支援する国際NGOである(登記地:ジュネーブ)。これまでサブサハラアフリカ14か国で事業を展開しており、ウガンダを含む4か国にて重点的に活動している。年間予算は約112万米ドル。ウガンダでは、国内各地にコミュニティ・ファシリテーター(地元住民)を配置し、配属先職員が定期的に各地を訪問し、農作物の生産性向上、収穫後処理と農産物加工、市場開拓等に係る支援を展開している。ウガンダにおいて技術プロジェクト「コメ振興プロジェクト」を実施しているJICAは、同配属先と現場レベルで協調関係にあり、現在、本要請の任地を含め同配属先が支援する3地域へJVを派遣している(各1名)。

【要請概要】

1）要請理由・背景

任地ルウェロ県の住民の多くは農業に従事しており、稲作を行う住民も多い。近年、ウガンダではコメの消費量が増大しており、換金作物としてのコメの重要性が高まっている。しかし、生産性を重視した稲作技術が普及しておらず、また収穫後処理におけるロスが多く、さらに販路開拓が不十分あるため、農家の大幅な収入向上へと結びついていない。配属先は、同県にて稲作の改良技術の普及、コメ生産者のグループ化を支援してきた。JVが活動を共にするZAABTAも配属先から支援を受けるグループの一つで、精米所の運営、近隣コメ農民への種子の貸付などを行っている。配属先は、現在活動中のJVが行っている近隣農家への陸稲の普及、種子貸付管理、農家から買い付けたコメの販路開拓(小分けの袋に封入してZAAABU Premium Riceというブランドで販売中)の支援を継続して行う人材を必要としており、今回、後任の要請が出された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

活動地域の農業を含む生活一般を知るための基礎調査や、農家グループの活動状況の把握を行った上で以下の活動を行う。
1.稲作(特に陸稲)の普及支援(技術指導、収穫後処理、マーケティングなど)
配属先やJICAが実施する「コメ振興プロジェクト」専門家から、技術的な助言を受けることができる
2.精米所の運営支援(機械管理、販路拡大、シードバンク運営などに付随する支援活動)
3.コメ加工食品(米粉のケーキやパン)の販売、副産物(もみ殻、ぬか)の利用(家畜飼料など)に関する提案

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし(ZAABTAは精米機等の機械、倉庫等の施設を有する)

4）配属先同僚及び活動対象者

・NGO配属先本部職員(NGOダイレクター: 1名、NGOコーディネーター:1名ほか)

・ZABBUTA センターマネージャー 1名(男性)ほかメンバー数名。

・精米所近隣の農家(特にBamunanika地区)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（　　）　備考：

[参考情報]：

・農業に興味があること

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（15～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

配属先の拠点は首都カンパラにあり、配属先スタッフは各地の支援サイトを巡回指導している。任地では農家グループのコーディネーターや農家への支援活動をを自律的に行い、定期的に配属先へ報告を行う。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.